



南関中スピリッツ

「自分の限界に挑戦！チャレンジ南関中」

南関中学校学校便り

自主 創造 友愛

NO. 3 (文責 永杉尚久)

体育大会を前にして

4月30日に体育大会に向けて結団式が開かれました。赤と青の団長からそれぞれ決意表明があり、3年生のリーダーの自己紹介が行われました。その後、団ごとにラジオ体操とソーラン節の練習を行いました。3年生は、声を張り上げながら生き生きと1・2年生に教えていました。その姿を頼もしく後ろから眺めていました。

さて、体育大会を通して身に付けて欲しい力や態度を生徒たちに話しました。

夢・苦しくてもあきらめず粘り強く取り組む力
挑戦・リーダーシップ、自主的に判断して行動する力

絆・団結力、頑張る人を応援する態度

数日後に体育大会を控えて生徒たちの気持ちが高まってきていることを、練習風景を見ていてひしひしと感じます。練習の疲れからか体調を崩している生徒が見られますが、当日までに整えて元気に参加してくれることを願っています。



「団長の決意表明」



「体育大会のテーマ発表」

なんかん寺子屋教室について

先日、ピンクのチラシで寺子屋教室のお知らせを配付いたしましたが、5月19日(水)(16:30~18:30)が第1回の開催日になっています。

地域の有志の方々が、子どもたちの学習のお手伝いをボランティアでやっていただけます。

宿題や自学、テスト勉強など自分が取り組みたい学習を自分のペースで進めながら、困った時にサポートしていただくとても有意義な学習の場だと思います。今年、学習を頑張りたい、気分を変えてやってみたいと思う人はぜひ足を運んでみてください。場所は、「小原の交流センター」、学校より自転車で5分もかからない所です。

今日の論語

有子曰く、

「本を務む。本立ちて道生ず。」

有子は言われた、「何をすることも基本が大切だ。基本がしっかりと身に付けば、その他のことも自然とできるようになる。」

名人と呼ばれる人たちが、迷ったときにどうするか。ほとんどの人に共通して言えることは、基本に立ち返って考えたり、基本の動作を繰り返す。そうすることで、新たな道が見えてくるそうです。基本を身に付けることは、根気が要り大変ですが、とても大切なことだと思えます。中学生という時期は、全ての面で基本を身に付ける大切な時期です。

校長のひとりごと

自宅に近いこともあって、時々自転車で通勤しています。一キロちよつとの距離です。五分もかかりません。しかし、たった五分ぐらいの時間でも大きな発見があります。まず、風が気持ちよいということ。五月の風はとても爽やかです。(長い距離を汗だくになって登校する生徒の皆さんには申し訳ない。)

次に、道路は車優先で整備されているということ。自転車は、路面の微妙な凹凸に敏感に反応します。集中して乗っていないとハンドルを取られて危険です。車ではほとんど感じませんが、目線を変えらるといえるんかなって見えてきます。生徒皆さんに言えることは、「毎日の通学ご苦労さま、気をつけて」



